



# かがやけ！ 有年っ子

赤穂市立有年小学校

〒678-1186

赤穂市西有年2853番地

Tel 0791-49-2081

発行者 西村 博子

## 2学期スタート ～笑顔があふれ、実り多き2学期に！！～

学校に、子ども達の明るく元気な姿が戻ってきました。今日から、2学期が始まります。今年の夏は、例年にもまして暑さが厳しく、また、新型コロナウイルス感染症予防対策も気が抜けない夏休みだったのではないのでしょうか。

それでも、行動制限のない夏休み。一人一人思い出が作れた夏休みであったならうれしいです。2学期のスタートを迎えた子ども達の表情は、以前よりも頼もしく見られます。

2学期は、有年中学校区人権教育実践研究会やふれあい音楽会、6年生の修学旅行、5年生の自然学校、ふるさと有年学習、マラソン大会・・・と行事が目白押しです。日々の学習や生活に加え、さまざまな行事をやり遂げる経験は、きっと、子ども達の成長につながることでしょ。

そこで、始業式で子ども達に『努力はたし算 協力はかけ算』という言葉を投稿かけました。

『努力』も『協力』も、あらたな目標に向かう時によく用いられる言葉です。一人一人が自分の力を尽くして『努力』し、友だちや身近な人と力を合わせて『協力』することで、大きな喜びと成果が生まれます。たとえ、失敗したり困難に出合ったりしても、『努力』と『協力』で乗り越えていける…。子ども達のがんばりを支える合い言葉になればと思っています。

今学期も、保護者のみなさま、地域のみなさまのご理解とご協力をいただきながら、有年っ子たちの笑顔があふれる、実り多き2学期にしていきたいと思っております。

どうぞ、よろしくお願いいたします。



※新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、予定を中止・変更する場合は、その都度、お知らせします。

### 先生たちもパワーアップ！ ～月1回「職員会議・職員研修の日」を実施～

2学期より、月1回「職員会議・職員研修の日」を実施します。

この日は、職員会議だけでなく、教員が教材研究や授業づくり、学級経営、生徒指導等について互いに学び合う日とします。

毎日の授業の中で、子ども達が実践している「対話」「学び合い」「協働学習」を教員自身が実践することで、子ども達により質の高い教育実践を還元することをねらいとしています。

毎月の行事予定にも、「職員会議・職員研修の日」を明記しています。この日は、5時間授業での下校とさせていただきます。

みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

#### 【お願い】

### 感染症対策継続中！！

2学期も、児童の検温確認、マスクの着用、手洗・消毒の徹底や来校者カードの記入等、ガイドラインに沿って感染症防止の取組を続けています。ご協力をお願いします。



# 9月1日は「防災の日」～普段からの備えを～

1923（大正12）年9月1日に発生した関東大震災に由来し、毎年9月1日に「防災の日」が設けられており、防災の日を含む1週間（8月30日～9月5日）は「防災週間」とされています。

この夏休みの間にも、東北地方や北海道で豪雨による大きな被害が出ました。ここ数年、日本各地で自然災害が起きることが増えています。災害は、いつ、どこで、どのくらいの規模で起きるか分かりません。それだけに、普段からの備えが大切になってきます。「防災の日」をきっかけに、もしもの時の備えについて考えてみてください。

## 【何をすればいいの？】

「防災の日」は、台風、豪雨、洪水、高潮、地震、津波等の災害についての認識や理解を深めるとともに、それらの災害に対する心構えと備えをするための日です。

災害が起こったときにどのように行動するのか話し合ったり、自分の家や職場に災害備蓄品の用意や保存期限のチェックや見直しをしたりする日でもあります。



## 【災害が起こったらどこに避難するの？】

近くの避難所を確認しましょう。いざという時、頭が混乱して冷静な判断ができなくなる状況も考えられます。普段から避難所の場所やハザードマップを確認しておきましょう。

## 【どんな災害備蓄品（防災グッズ）が必要なの？】

下のイラストは一例です。この他にも、新聞紙、レジャーシート、小型ガスコンロ、紙皿・紙コップ・割り箸、手指消毒液、靴など、必要だと思うものを準備し、すぐに持ち出せる場所に保管しておきましょう。



学校でも、災害時における避難の仕方を学ぶため、避難訓練を計画的に行っています。9月30日（金）には、「災害等の緊急時における児童引渡し訓練」を計画しています。保護者のみなさまには、後日、詳細について別途お知らせします。